

「カンボジアの文化復興」の寄稿要領

I. 「カンボジアの文化復興」について

1. カンボジア、東南アジア、アジアに関する論文、研究ノート、調査・研究活動などの報告を含めて掲載発表する。原稿の提出は毎年9月末日とする。
2. 寄稿論文は所長のもとに構成される編集委員会が採否を決定する。編集委員会より原稿の修正を依頼する場合がある。

II. 執筆要領

1. 原稿は原則としてワープロソフトにより作成し、A4横書きとする。WordとPDF両方の形態でデータファイル送信を提出する。
2. 原則としては図、写真など画像はすべて電子データで提出する。写真、付図、付表などは挿入箇所、大きさを指定すること。
3. 日本語および英語以外の言語で（クメール語とフランス語）執筆する場合は、編集委員会に相談するものとする。
4. 図版、挿図、図表などの番号は本文内に（ ）を付けてアラビア数字で示す。
例、（図版1）
5. 文献の参照
 - （1）参照注方式の場合
 - ① 日本語文献例
 - a. 単行本
石澤良昭『アンコール王朝興亡史』、NHK出版、2021年、19-39頁。
 - b. 論文
丸井雅子「カンボジア平和と世界遺産アンコールの25年—上智大学による文化遺産国際協力と人材養成—」『カンボジアの文化復興』30号、2018年、185-200頁。
 - ② 外国語文献例
 - a. 単行本
Ishizawa, Yoshiaki, *Challenging the Mystery of the Angkor Empire: Realizing the Mission of Sophia University in the Asian World*, Tokyo: Sophia University Press, 2012, pp. 25-40.
 - b. 論文
Marui, Masako “Historical Dialogues between Archaeology and a Local Community in Angkor,” *Sophia Journal of Asian, African, and Middle Eastern Studies* 38, 2019, pp. 91-112.

(2) 文献目録方式の場合

論文末尾に参照文献目録一覧をつける。本文中では〔石澤 2021 : 19-39〕のように参照部分の出典を示す。文献目録中の文献表記は、書名、発行年、論文名、頁の順とする。

石澤良昭 2021 年『アンコール王朝興亡史』、NHK 出版。

Ishizawa, Yoshiaki 2012 *Challenging the Mystery of the Angkor Empire: Realizing the Mission of Sophia University in the Asian World*, Tokyo: Sophia University Press.

(3) 電子媒体の場合は URL、最終閲覧日を明記する。

例、Mang, Channo 1993 “Plunder of Art Works Continue,” Phnom Penh Post 30 July, 1993, <https://www.phnompenhpost.com/national/plunder-art-works> (Accessed April 6, 2022).

6. 校正

著者校正は原則として再校までとして、3 校以降は編集委員会で行う。

7. 原稿料、抜刷

(1) 原稿料の支払い、掲載料の徴収は行わない。

(2) 論文、研究ノート、調査研究動向の執筆者には掲載誌 1 部と抜刷 50 部を送呈する。

8. 原稿の寄稿先および連絡先は、次のとおりとする。

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町 7 - 1

上智大学アジア人材養成研究センター

Tel: 03-3238-4136 Fax: 03-3238-4138

Email: sacrhd@ml.sophia.ac.jp

<https://dept.sophia.ac.jp/is/angkor/>